

「新しい観光要素のひとつに」 「一部地域に焦点、歴史遺産も多数」

「トルコ
の新しい魅力
を押し出して
いられるウズ
ベクリゾート
を当て、トル
コを、西
イベントでト
コされること
を訴求を強め

ているマエダユウコ(前田裕子)さんによれば、「現地を訪れず皆が驚くのがバラ園の広さ。バラの香りがあふれ、行った誰もが子供のように目を輝かせる場所」と紹介。毎年6月には「バラ祭り」が開かれるほか、バラ摘み体験、オイルを抽出する蒸留体験などもできるという。

西武トラベルが薔薇ツアー企画 5月に西武ドームでイベント

今年のバラ祭りは6月8日土曜日に開かれるが、祭り見学やバラ摘み体験を組み込んだツアーを西武トラベルが企画。「トルコ薔薇園」をテーマにした「バラ園」ツアーとして、ウズベクでの滞在を含めた8日間のコースを設定した。アンタルヤ周辺の遺跡巡りや、イスタンブール市内観光などを組み込み、旅行代金は34万8000円。5月に西武ドームで開かれる「国際バラとガーデニングショー」(5月11日～16日)のオフィシャルツアーとして紹介される。

トルコのバラをテーマにしたツアーや、地中海沿岸を訪れるツアーはまだ少ないことから、「バラの魅力を通じて新しいトルコを発見するきっかけにしてもらいたい」(トルコ共和国大使館のアシエギュル・アトマジャ文化広報参事官) 考えた。

埼玉県の西武ドームで開かれる「国際バラとガーデニングショー」では、日本とトルコの友好の架け橋として命名された“エルトゥールル”のバラが日本初公開されるほか、トルコ伝統の軍楽隊であるメフテルによる演奏が披露される。入場料は大人券が当日2000円・前売り1700円。小学生以下は無料。会期中の開催時間は9時30分～17時30分(最終日は17時)まで。

入域観光客数、過去2番目に多く

2013年度は630万人目標

アジア・太平洋地域の観光客が2012年8月3日～、エアアジア・ジャパンの開空線が2012年10月18日～、ピーチ・アビエーションの開空線が2012年10月18日～。月別の国内LCC3社利用による沖縄入域観光客数の推移は以下の通り。

- ▼7月＝4400人
- ▼8月＝1万1700人
- ▼9月＝9600人
- ▼10月＝1万3700人
- ▼11月＝2万400人
- ▼12月＝2万1400人
- ▼1月＝2万3500人
- ▼2月＝2万1500人
- ▼3月＝2万1500人
- ▼4月＝2万1500人
- ▼5月＝2万1500人
- ▼6月＝2万1500人

国内客は2012年度の38万人

2013年度は38万人目標

シカゴ観光局とUAL、メディアセミナーを共催 日本向けプロモーション強化、来年POWWOW開催

シカゴ観光局とユナイテッド航空(UAL)は4月16日、都内でメディア向けセミナーを共催し、シカゴ観光の最新情報とUALのプロダクトについて紹介した。シカゴ観光局のマーゴリー・デューイ日本代表(写真)は、2011年に就任した新市長が打ち出した観光振興強化方針に添い、シカゴ観光局は日本を含む世界9事務所を構え、プロモーションの強化に取り組んでいることを強調。また、シカゴの魅力について建築、食、ショッピング、アクセスの良さなどの切り口から紹介した。



このうちアクセスの良さについてデューイ氏は、オヘア空港とミッドウェー空港の2つのハブ空港を有していることをもとに説明。ミッドウェー空港は国内線が充実した空港で、ほとんどの米都市に3時間以内で到着できることから「MICEに使いやすい」(デューイ氏)とした。市内には、世界最大のコンベンションセンターであるマコーミック・プレイスもある。

また、シカゴは観光地としても注目が高まっており、ロンリープラネット誌の調査では、2012年の人気観光地トップ10にもランクインしている。年間4000万人強の観光客が訪れるシカゴだが、2014年の米トラベルトレードショー「インターナショナルPOWWOW(パウワウ)」の開催地にも決定しており、観光面での注目を集めそうだ。

UA 成田線、日程組みやすく ラウンジ等サービス充実

オヘア空港はUALの国際・国内線のハブ空港。UALの永田浩二アジア・太平洋地区広報統括本部長は、成田～シカゴ線について、UALと共同事業(JV)パートナーの全機材を投入し、柔軟にスケジュールを組むことができ、利便性が高いことを紹介した。

ホテル

ヒルトン

アジア地域のMICE 利用促進

ヒルトン・ワールドワイドは、アジア太平洋地域のグループホテルのイベント・会議利用促進のため、「もっと予約、もっとお得」キャンペーンを実施している。地域内にある約100ヶ所の対象ホテルでイベント・会議を予約すると、様々な特典を獲得できる。6月30日まで実施する。

イベントに伴う宿泊部屋数が20室以上の予約が完了して、6点の特典の中から、好きな特典を2点まで選ぶ。予約部屋数に応じ選択可能な特典は、

特典として用意しているのは、①有料朝食(朝食メニューはホテル毎に異なる)②無料送迎(送迎は予約部屋数につき1台)③無料インターネット(インターネットの無料アップグレード)④エグゼクティブ

永田氏によると、オヘア空港では新コンセプトに刷新したラウンジがオープン。UALのラウンジはエコノミークラス利用者も50米ドルで購入可能な1日パスを購入すれば利用できるという。

永田氏はUAL成田～シカゴ線のプロダクトについて、ANA便と自由に組み合わせる柔軟にスケジュールを組むことができることや、投入機材であるボーイング777型機に搭載しているエコノミープラスおよび現在B777型機を含め各機材に搭載を進めているサテライトWiFiなどを紹介した。

成田発便の場合、ANAのNH012便は成田10時45分発→シカゴ8時20分着、UALのUA882便は成田16時30分発→シカゴ14時20分着というスケジュール。一方シカゴ発便の場合、ANAのNH011便はシカゴ10時50分発→成田(翌日)13時45分着、UALのUA881便はシカゴ13時00分発→成田(翌日)16時10分着というスケジュールになる。

現在UALでは、同路線をB777型機で運航している。座席クラスはファースト、ビジネス、エコノミープラス、エコノミーの4クラス。このうちエコノミープラスはエコノミーより13センチ足回りが広く、より快適に移動時間を過ごすことができる。

エコノミープラスは、プレミアム会員であれば無料で座席指定することが可能で、路線や距離によって違うが、エコノミークラス利用者でも120～160米ドルの追加料金を支払えば利用できる。

また現在同航空では、保有機材に衛星利用のWiFiの搭載を進めている。今年末までには300機を超える機材に搭載完了する予定で、全777型機機には2014年初頭まで搭載が完了する予定となっている。

このWiFiは衛星利用のため、海上でも不自由なくインターネットに接続することができる。利用料金は路線、距離などに応じて一定ではないものの、国際線はスタンダードが14.99米ドル、スタンダードより3倍高速のオプションが19.99米ドルとリーズナブルに設定されている。

HOTEL NEWS

泊予約が対象で、宿泊の際にはフロントでスカイマイル会員証を提示する。

【プリンスホテルズ&リゾーツホームページ】
= <http://www.princehotels.co.jp>

センターラ

カオラックでリゾート運営受託

センターラ・ホテル&リゾートは、4月4日付でタイの「カオラック・シービューリゾート&スパ」の運営を受託し、今年8月をもって施設名を「センターラ・シービュー・リゾートカオラック」に改称すると発表した。センターラでは同施設をグループの4つ星リゾートと位置づけ、それに伴い施設改装やアップグレードを予定している。

センターラがカオラックでリゾートを運営するのは今回が初めて。同リゾートは